

余震活動のリアルタイム確率予測

近江崇宏（東京大学生産技術研究所）

ポイント

- 余震活動の確率予測をリアルタイムに行うシステムを開発し、防災科学技術研究所にて試験運用を行なっている。
- 自動処理によって生成される震源カタログ（Hi-net 自動震源処理カタログ）を用いた場合でも有効な予測を行うことができる。
- 熊本地震のデータを用いて行なった予測実験で、前震中に最大前震よりも大きな地震が発生する確率は比較的大きな値（1日確率で～30%）をとっていた。

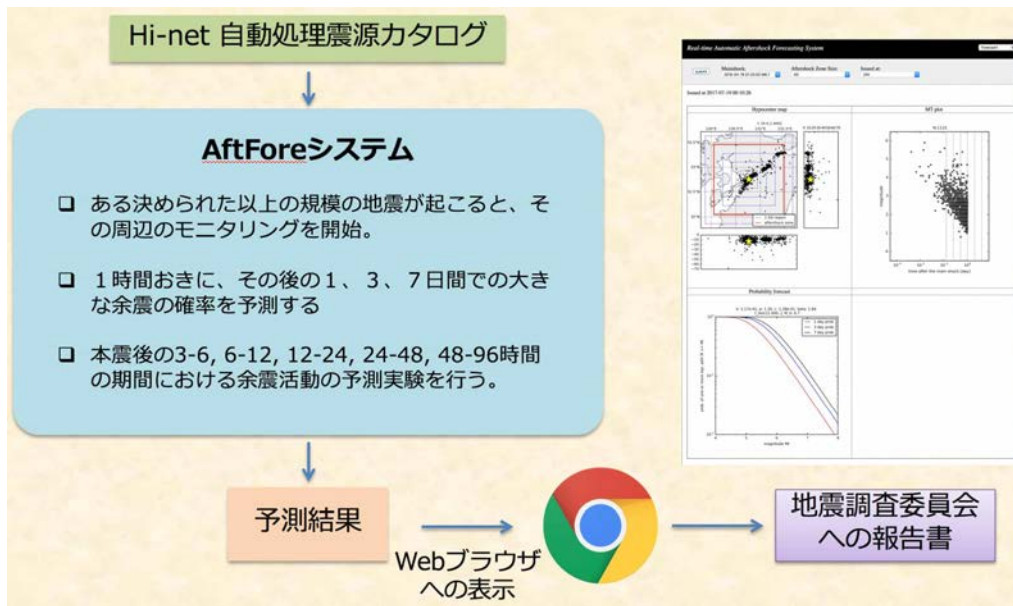


図1：リアルタイムシステムの概要

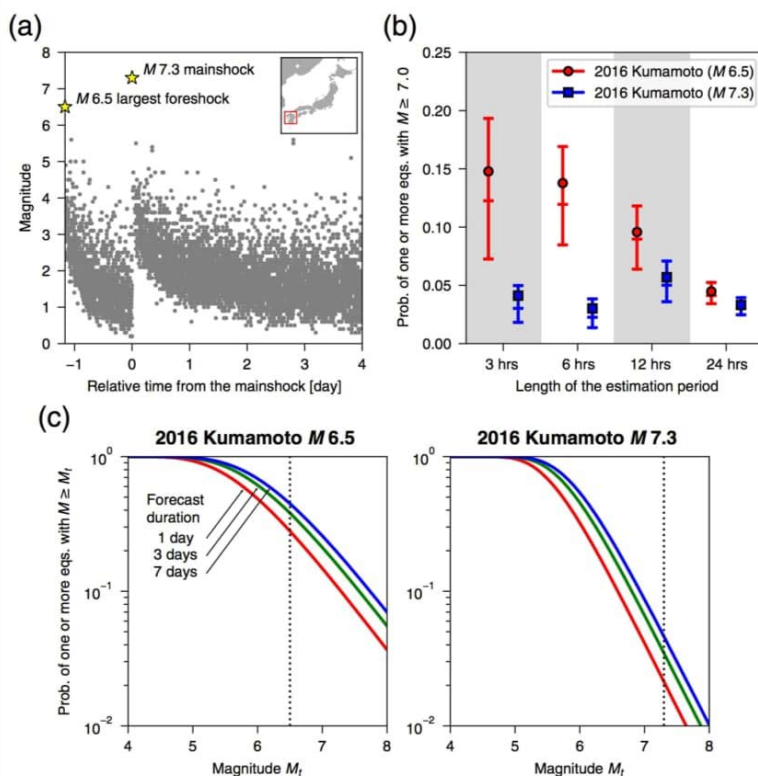


図2：熊本地震のデータを用いた予測実験（Taken from Omi et al., SRL 2018.）